

特42

459

狸  
と  
う

東 京 圖 書 館				
一 〇 冊	ノ ハ 號	四 架	ノ 函	音 樂 類 和 書 門

得



親の孝者おつるを夜も思ひ入る

よこしの揚子(市)の道(道)を賣(賣)る

同(同)の身(身)を(身)を(身)を(身)を

の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の

の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の

の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の(の)の

次第に留貴に及ぶ事  
に於ては毎日の事  
の已むるに盡りて  
ては不審  
存心  
申す事  
出く候

上考

傳湯の如く  
ては  
又か  
存心  
下  
上  
薬  
菊  
水  
下  
上  
秋



ぬ秋の夜乃さし夜きぎけしり  
入はより秋の夜ももるるを  
急ひよりの秋の夜ももるるを  
思ふはつらきそぬも書きぬ宿社  
りてたまき

右之本者觀世太夫織部  
章句真本令成行畢

正徳六丙申歲弥生

天保十一庚子歲孟春改正再校

皇都二条通御幸町西江入町

山本長兵衛



明治十七年三月六日翻刻御届  
同年四月十二日別製本御届

定價四錢

翻刻人

京都府平民

寺田熊次



下京區第五組麩屋町  
錦小路五梅屋町十三番戶

